

平成30年度指定管理者モニタリングシート（平成29年度実績）

| 1 施設等の概要 | | | | | |
|-------------------------|--|----------|----------|----------------|-----------------|
| 施設名 | 東部図書館 | | 所管課 | 教育部図書館（内線3231） | |
| 指定管理者名 | 株式会社図書館流通センター | | 指定管理者所在地 | 東京都文京区大塚3-1-1 | |
| 指定期間 | 平成25年4月1日～30年3月31日 | 利用料金制の有無 | 無 | 他自治体での指定管理者実績 | 指定管理館数(全国) 344館 |
| 施設の設置目的 | 生涯学習の拠点として市民の「知ること、学ぶこと」を保障するため図書館法に基づき条例で設置する。 | | | | |
| 事業概要 (サービスの概要、自主事業等) | 平成25年4月より滝山図書館・ひばりが丘図書館・東部図書館の地区館3館が指定管理者により運営されている。指定管理者制度導入後、地区館の開館時間の延長が実施され、一定のサービス拡充を図っている。 | | | | |

※本施設は平成25年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成25年度より本施設の指定管理者を実施している。

| 2 決算額及び利用状況 | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-----------|--------------------------|-------------|---------|---------|-----------------|-----------|
| 市決算額 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 指定管理料 対前年度増減 | | 指定管理料 過去3ヶ年の 平均決算額 | 利用人(件)数 | | | 利用人(件)数 対前年度比増減 | |
| 指定管理料 | 110,845,000 | 112,826,000 | 114,948,680 | 29年度-28年度 | 28年度-27年度 | | 112,873,227 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 29年度/28年度 |
| 使用料 | | | | 2,122,680 | 1,981,000 | 203,180 | | 187,848 | 190,977 | 101.7% | 92.5% |
| 成果配分金 | | | | | | | | | | | |

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載(市の決算上は翌年度収入)

| 3 モニタリング評価 | | |
|---|--|----------|
| 評価項目 | 評価の視点 | 評価 |
| 公平な使用の確保 | <公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか | 3 |
| 市民サービスの向上 | <事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか | 3 |
| | <施設維持管理>施設設備の維持管理のための、清掃業務、備品管理等は適切に行われているか | 3 |
| | <情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか | 3 |
| | <危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか | 3 |
| | <市民協働>利用者や地域住民が参加する図書館運営がなされているか | 3 |
| | <ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか | 3 |
| | <モニタリング>利用者の満足度を図る仕組みや事後評価がなされているか | 3 |
| 経費の節減など効率的な運営 | <収支の改善等>サービスの水準を維持しつつ、経費削減のための工夫がなされ、利用者にとって適正な運営をしているか | 3 |
| | <経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか | 3 |
| | <再委託業務>再委託する際に、適正な事務処理がなされているか | 3 |
| | <環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか | 3 |
| 安定的な施設サービスの継続的な提供 | <サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができているか | 3 |
| | <職員の専門性、配置体制>職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか | 3 |
| | <労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か | 3 |
| | <経営基盤>指定管理者(母団体)は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか | 3 |
| 施設の利用によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書等を参考に、評価の視点を設定する | <利用者の拡大>広く活用される図書館を実現しているか | 3 |
| | <地域ニーズに合わせた図書館サービスの向上>地域の実情や市民の要望にあった図書館サービスを発展させているか | 3 |
| | <子ども読書推進>質の高い子ども向け事業を実施し、子ども読書活動の推進に寄与しているか | 3 |
| | <独自性のあるサービス>独自性のある自主事業を実施し、より高い成果を得たか | 3 |
| 合計点数 | | 60点/100点 |

※評価は、5(期待を大きく上回る)、4(期待以上)、3(期待通り)、2(期待をやや下回る)、1(期待を下回る)の5段階評価とし、3を標準とする。

| 4 評価点（現状と課題等を含む。） | |
|--|--|
| <p>*3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。</p> <p>基本協定書、年度協定書、業務仕様書等に基づき、施設の管理運営や事業が行われた。</p> <p>前年度に引き続き、地域センター祭りに参画し、寄贈本の販売を行ったことは、指定管理者であることを活かした事業となっている。</p> <p>また、館内の「福祉・老活」コーナーの拡張や、楽しみながら学ぶ体験型の事業を実施している。</p> <p>東部図書館においては、新規登録者数や貸出点数(利用人(件)数)は微増している。</p> | |

| 5 総合評価 | | | | | | | | | |
|----------|---|--|---|--|---|--|---|----------------|---|
| 公平な使用の確保 | | 市民サービスの向上 | | 経費節減など効率的な運営 | | 安定的な施設サービスの継続的な提供 | | 施設の利用によるサービス提供 | |
| ・公平性の確保 | C | ・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機(情報)管理対策 ・市民協働 など | C | ・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など | C | ・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など | C | ・設定した評価の視点 | C |

| 6 次年度以降に向けた方向性 | |
|---|--|
| <p>*3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。</p> <p>市民の図書館の利用方法が多様化している中で、資料・情報提供サービスにより、市民一人ひとりと東久留米のまちを支える図書館活動を継続し、中央図書館と連携した取り組みを行っていくことを期待する。</p> | |